



日本共産党 北区議会議員

のの山けん 区政レポート

https://ken-nonoyama.com/ mail@ken-nonoyama.com

No.729 2024.9.4

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

北区と特定公契約を結んだ事業所の最低賃金を定める公契約条例

労働報酬 下限額の引き上げを

各区の公契約条例労働報酬下限額

単位:円(時給)

区	2023年度	2024年度	引上げ額
世田谷	1,230	1,330	100
中野	1,170	1,310	140
新宿	1,202	1,245	43
渋谷	1,172	1,240	68
杉並	1,138	1,231	93
江戸川	1,120	1,220	100
足立	1,130	1,219	89
墨田	—	1,210	—
千代田	1,129	1,200	71
北	1,147	1,191	44
目黒	1,110	1,191	81

※表内の金額は、工事または製造の請負契約以外の契約における報酬下限額。墨田区は24年度より条例施行。

北区では昨年度、公契約条例が施行され、北区と特定公契約を結んだ事業所の労働報酬下限額を定めることで、賃金の大幅アップを図ることが期待されています。

ところが、今年度の工事または製造の請負契約以外の請負契約、ならびに業務委託および指定管理協定に従事する労働者の報酬下限額は前年度比44円増の時給1191円で、現在の最低賃金1113

円からは78円、10月から改定となる1163円からは、わずか28円の上積みでしかありません。

23区内で公契約条例を持つ10区では、1330円の世田谷区をはじめ、ほとんどが1200円台以上で、1100円台に留まっているのは目黒区と北区だけです(表参照)。

最低賃金の引き上げにあわせて、労働報酬下限額の抜本的な引き上げが必要です。(のの山けん)

北区議会第3回定例会 日本共産党北区議員団の本会議質問

代表質問

9/9

(月)

13:00頃



のの山けん

個人質問

9/10

(火)

14:00頃



宇都宮 ゆり

個人質問

9/10

(火)

15:00頃



山崎 たい子

埼京線ホームドアの早期設置を

日本共産党北区議員団、せいの前区議らがJR東日本、国土交通省へ要請



要請書を手渡す参加者ら

首都圏有数の混雑路線であるJR埼京線へのホームドアの早期設置や無人改札の解消を求めて、日本共産党の北区議員団、せいの前区議、そねはじめ都議、田原聖子衆院東京12区国民運動部長と、さいたま市議団、埼玉県戸田市議団などが30日、参院議員会館で、国土交通省とJR東日本の担当者に要請を行いました。

要請には、小池晃参院議員・党書記局長と吉良よし子、伊藤岳の両参院議員、米倉春奈都議も同席しました。

利用者が安全に移動できるように

冒頭、参加者らがJRに、埼京線全駅への速やかなホームドア設置、ホームへの安全人員の配置、無人改札への人員配置などを求める要望書を提出。

せいの前区議は、「ホームでは朝夕のラッシュで人があふれ、一歩間違えると転落の危険がある。利用者が安心安全に移動できるようにすべきだ」と指摘しました。



発言する小池晃参院議員・党書記局長

全日本視覚障害者協議会の山城完治代表理事は「視覚障害者にとって駅には『落ちる、ぶつかる、つまづく、迷う』という4つのバリアーがある。特に『落ちる』は、けがに直結し、電車が来れば命を落とす」と語り全駅でのホームドアの必要性を強調しました。

ホームドア整備は26・27年度以降に

JRは従来、31年度までに埼京線を含めてホームドアを整備するとしてきました。この日のやりとりの中で担当者は、運用にはドア側と車両側との調整が必要だと説明。「乗り入れている、りんかい線（東京臨海高速鉄道）の車両入れ替えが進む26年、27年以降にホームドアの整備を順次進める」と述べました。

